

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月12日(金)

事務事業		市債等管理事務				担当課	財政課	担当係	財政係	管理番号	4141
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち				事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				根拠法令 個別計画等	地方自治法、地方財政法			
	小項目	4	行財政運営の推進								
	主要プロジェクト										
事業概要		市財政の計画的な運営のために、市債について起債や借入先、借入額の調整、元金償還、利子払い等の管理を行うことにより円滑な財政運営の確保を図るものである。この事業において、過去の施設建設事業の財源として借り入れた市債の元金償還および利子支払いを行っている。なお、市債を発行することは、負債が発生する一方、後年度にかけて償還することで「住民負担の世代間での公平性」が図られる。									
目的 ※何のために		市財政の計画的な運営のため									
対象 ※誰・何を対象に		市債									
手段 ※どのように		起債手続きや借入先、借入額の調整、元金償還、利子支払いをする。									
成果 ※何を求めるか		円滑な財政運営の確保を図る。									
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目	細事業名		前年度決算額(円)	
		一般会計	11	公債費	1	公債費	1	元金	元金償還金	3,286,740,626	
		一般会計	11	公債費	1	公債費	2	利子	利子支払金	248,806,858	
本事業の 主な業務		・起債(県との協議、申請)							・		
		・借入先、借入額の調整、申し込み							・		
		・縁故債の借入							・		
		・市債の元金償還							・		
		・市債の利子支払い							・		
		・一時借入金							・		

2. 事業費(投入コスト) 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		元金償還・利子支払い 起債	元金償還・利子支払い 起債	元金償還・利子支払い 起債	元金償還・利子支払い 起債	元金償還・利子支払い 起債	
事業費	予算(現額)	3,222,819,000	3,294,407,000	3,384,479,000	3,535,548,000	3,524,914,000	
	決算額	3,217,371,302	3,294,206,914	3,384,478,556	3,535,547,484	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	79,943,807	23,349,665	44,594,479	40,478,102	11,018,000
		一般財源	3,137,427,495	3,270,857,249	3,339,884,077	3,495,069,382	3,513,896,000
人件費	従事職員数(人)	0.78	0.78	0.78	0.73	0.70	
	人件費相当試算※	6,138,255	6,247,929	6,413,348	6,188,279	6,165,942	
総事業費試算		3,223,509,557	3,300,454,843	3,390,891,904	3,541,735,763	3,531,079,942	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	元金償還額	目標値	百万 円	3, 019. 38	3, 094. 14	3, 159. 40	3, 290. 93	3, 195. 30	
		実績値		3, 006. 65	3, 089. 59	3, 159. 93	3, 286. 74		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		毎年度の予算において、適切に公債費を見込む / 目標値＝当初予算、実績値＝決算						
	実績値の算出式								
活動指標 2	利子支払額	目標値	百万 円	229. 44	215. 20	224. 00	251. 04	329. 62	
		実績値		210. 72	204. 62	224. 55	248. 81		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		毎年度の予算において、適切に公債費を見込む / 目標値＝当初予算、実績値＝決算						
	実績値の算出式								
成果指標 1	実質公債費比率	目標値		25. 00	25. 00	25. 00	25. 00	25. 00	
		実績値		-2. 00	-1. 90	-1. 50	算定中		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値には早期健全化基準の数値を表示し、この数値未満を目標とする / 財政健全化法						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	起債にあたっては、財政指標や残高を踏まえながら、活用可能な事業に対して、財政措置が有利な地方債を選定することを基本として、適切な財源対策を行った。 元金償還額及び利子支払額について、予算を適切に見込み、正確かつ円滑に償還事務を遂行した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	成果指標は財政健全化法に基づく「実質公債費比率」を設定している。本指標は市の標準的な一般財源の規模を表す標準財政規模に対する市債の償還費の割合を表し、市債の償還費に一般財源がどの程度用いられているかを判断することができる。同法に基づく早期健全化基準を下回っており、良好な水準を維持できている。
			評価者 財政課 財政係長 山口 圭一

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率性に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	起債事務については、関係各課と連携し、必要な申請・協議を円滑に実施できた。また、償還事務については、財務会計システムにおける適切な管理により、効率的な事務処理が行えている。
			評価者 財政課 財政係長 山口 圭一